

1 ワスレナグモ

(ジグモ科)

兵庫県ランク:B

Calommata signata

環境省ランク:NT

種の概要

体長雌13～18mm、雄5～8mm。芝生や草むらなどよく日の当たる場所の地中に穴を掘って管状の住居をつくり、入り口は露出するか糸で閉じる。雄は秋に成熟し雌を探して徘徊する。本州、四国、九州に分布し、韓国や中国からも知られる。



写真提供:本庄 四郎 ※左の写真は巣穴を示す。

県内における生息状況及びその他特記事項

豊岡市では寺院や神社の境内、人家の庭、河川敷などで見つかっている。加西市では中学校の運動場で見つかっているが発見例は偶然性が高く、極めて少ない。

保護上の留意点

土地開発や公園の舗装・改修、過度の清掃などにより生息環境の減少が見られる。

県内分布

神戸市、加西市、豊岡市

【執筆者】本庄 四郎

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	○

